

2017  2.3-5

INTERNATIONAL RALLY OF TSUMAGOI



JAF 一般社団法人日本自動車連盟公認 全日本ラリー選手権第1戦
FIA インターナショナル・ラリー・オブ・孺恋

OFFICIAL PROGRAMME

大会公式プログラム

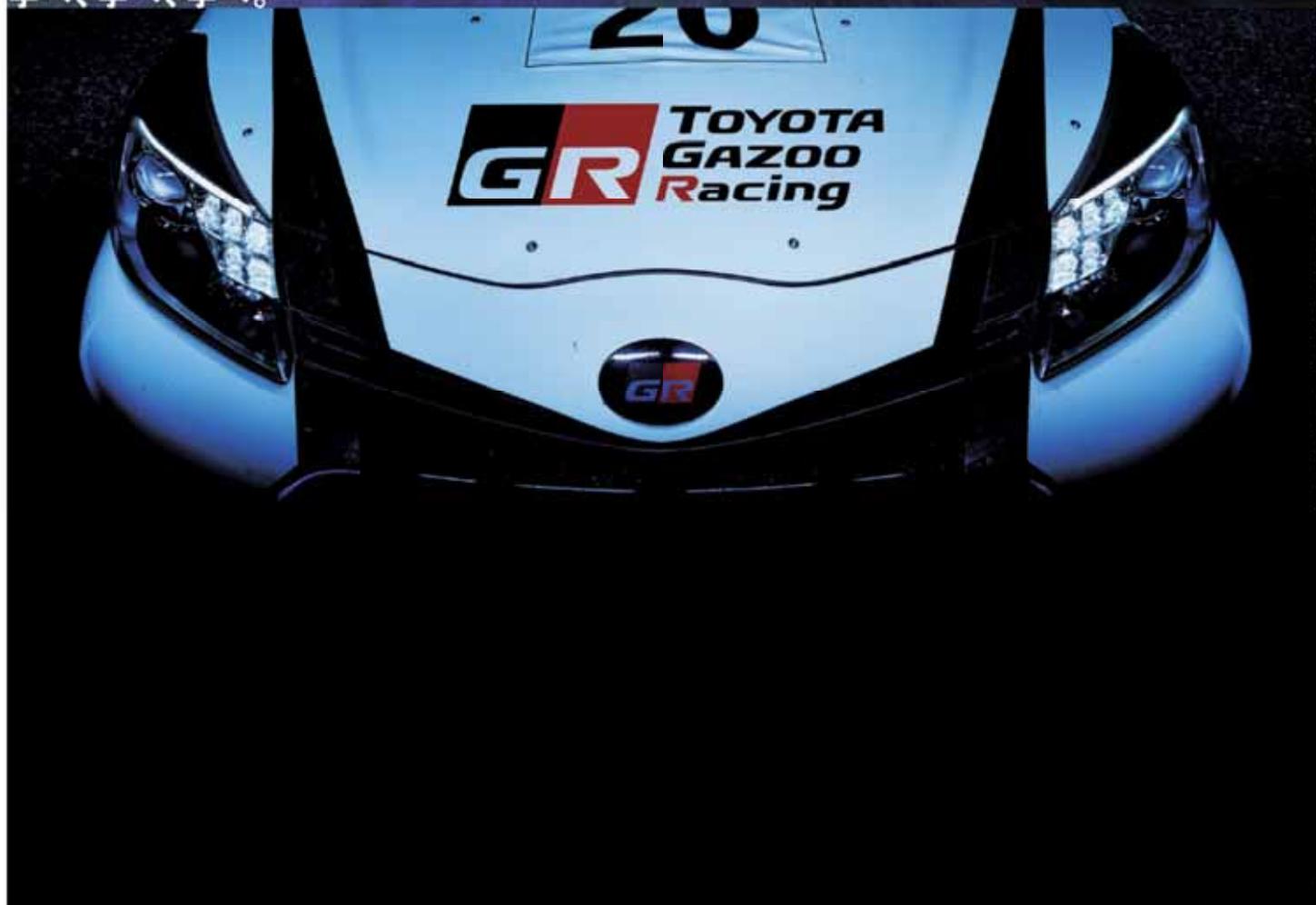


<http://www.n-mosco.com/>



イチからつくる？
違う。
ゼロからつくるのだ。

全日本ラリーへの挑戦。
学べ、学べ、学べ。



TOYOTA GAZOO RACING

DESCRIPTION

公示



This, first round of 2017 JAF Japanese Rally Championship "Rally of Tsumagoi" will be run as national competition under sanction by Japan Automobile Federation (JAF) in compliance with the National Sporting Regulations which comply with the FIA International Sporting Code and its appendices, 2017 Japanese Rally Sporting Regulations, 2017 Japanese Rally Championship Sporting Regulations and Supplementary Regulations of the event.

2017年JAF 全日本ラリー選手権第1戦「Rally of Tsumagoi」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその付則、2017年日本ラリー選手権規定、2017年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

●大会スケジュール

2月3日(金)

6:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
6:00~7:00	参加確認2(国際格式参加者) レッキ・サービス受付 ロードブック他資料等配布	ホテルグリーンプラザ軽井沢HQ
6:30~15:00	レッキ開始~終了	
9:00~12:30	公式車両検査(国際格式)	舘忠会館/群馬トヨタ舘忠営業所
13:00~15:30	ラリー参加確認(国内格式)	ホテルグリーンプラザ軽井沢HQ
13:00~14:00	アイスノートグループリーディング	ホテルグリーンプラザ軽井沢HQ
13:00~16:00	公式車両検査(国内格式)	舘忠会館
15:30~	第1回審査委員会(予定)	ホテルグリーンプラザ軽井沢HQ
16:30~17:00	メディアブリーフィング	ホテルグリーンプラザ軽井沢HQ
17:00	LEG1スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
17:00~17:45	開会式/マネージャー/ドライバー	ブリーフィングメイン館2F
18:00~	LEG1 スタート	浅間高原ウインターフェスティバル会場
22:45頃~	LEG1 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 バルクフェルメ
24:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢

2月4日(土)

7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
7:00	LEG2スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
9:00~	LEG2 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 バルクフェルメ
16:39頃~	LEG2 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 バルクフェルメ
18:30~	東日本・オープンクラス表彰式	ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2Fセラヴィ
19:00	LEG3スタートリスト発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
20:00	ラリー本部(HQ)クローズ	ホテルグリーンプラザ軽井沢

2月5日(日)

7:00	ラリー本部(HQ)オープン	ホテルグリーンプラザ軽井沢
8:00~	LEG3 スタート	ホテルグリーンプラザ軽井沢 バルクフェルメ
15:36頃~	LEG3 フィニッシュ	ホテルグリーンプラザ軽井沢 バルクフェルメ
16:00~	再車検	ホテルグリーンプラザ軽井沢 車検エリア
17:00	暫定結果発表	ホテルグリーンプラザ軽井沢 公式掲示板
18:00~20:00	表彰パーティー	ホテルグリーンプラザ軽井沢 メイン館2F レストラン「セラヴィ」

PROGRAMME

プログラム

●大会概要

競技会名称	Rally of Tsumagoi
競技タイトル	日本スーパーラリーシリーズ第1戦 2017年JAF全日本ラリー選手権第1戦 2017年JAF東日本ラリー選手権第2戦
競技会の格式	FIA公認 国際格式 FIA公認番号 2017-0001 JAF公認 国内格式 JAF公認番号 2017-0001
競技種目	スペシャルステージラリー
開催日時	2017年2月2日(木)~2月5日(日)

PARTNERS

パートナー

●共催

舘忠村
舘忠村モータースポーツ推進機構

●協賛

株式会社キャロッセ
サミー株式会社
トヨタ自動車株式会社
富士重工業株式会社
横浜ゴム株式会社

●協力

群馬県
中之条土木事務所
群馬県長野原警察署
舘忠村議会
舘忠村観光協会
舘忠村商工会 バラキ高原観光協会
浅間高原観光協会
鹿沼温泉観光協会
万葉温泉観光協会
ホテルグリーンプラザ軽井沢
バルコール舘忠スキーリゾート
カンパニー舘忠キャンプ場
合同会社サンク
NPO くまラリーネットワーク
YODA Rallying
JMRC関東ラリー部会
JMRC群馬ラリー部会
JMRC埼玉ラリー部会

PRIZE

賞典

●日本スーパーラリーシリーズ

各クラス1位~3位 盾、副賞
4位~6位 副賞

●全日本ラリー選手権

各クラス1位~3位 JAF盾、副賞
4位~6位 副賞

●東日本ラリー選手権

各クラス1位~3位 JAF盾、副賞
4位~6位 副賞

●オープンクラス

各クラス1位~3位 副賞

※参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

モータースポーツ発祥の地

Gunma GTsumagoi

群馬県嬭恋村



嬭恋村モータースポーツ推進機構事務局 嬭恋村役場観光商工課 Tel: 0279-96-1515



FIA International

Rally of TSUMAGOI

《ご盛会をお祈り申し上げます》



嬭恋村長 熊川 栄 with 嬭キャベちゃん



TSUMAGOI
MOTOR SPORTS AGENCY



Rally of Tsumagoi 2017
大会名誉会長
群馬県 知事

大澤 正明

Masaaki OSAWA

国内外からお越しのモータースポーツファンの皆様並びに関係者の皆様、ようこそ群馬県へお越しくださいました。心から歓迎申し上げますとともに、「FIA International Rally of Tsumagoi 2017」がここ群馬県を舞台に盛大に開催されることをお慶び申し上げます。

さて、本大会も今年で11回目の開催となり、地元嬭郷村のご協力の下、毎年恒例のウインターラリーとしてすっかり定着しております。昨年からは、FIA（国際自動車連盟）公認の国際格式ラリーへとスケールアップし、さらに魅力を増しました。白銀の世界で、国内外で名を知られたドライバーと地元群馬のドライバーが繰り広げる熱い戦いは見応え十分であり、お越しいただく皆様を魅了する素晴らしい大会になるものと確信しております。

また、この大会は、雪深い嬭郷村の冬季閉鎖されている県道・村道を有効利用して地域活性化に結びつけることを目的とした、全国的に見ても珍しい一般道を走行するラリーです。多くのドライバーや観客の皆様が訪れるこうした大きな大会が開催されることは、本県の地域活性化にも大きく資するものであり、本大会の開催に向けてご尽力いただきました関係者の皆様に対しまして、深く感謝申し上げます。

開催地であるここ群馬県は、地元嬭郷の高原をはじめ尾瀬や谷川岳などの豊かな自然に恵まれ、草津、伊香保、水上、四万に代表される魅力的な温泉などの観光資源、さらに、世界遺産である「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとした絹遺産、ユネスコ「世界の記憶」に登録申請中の上野三碑などの歴史文化遺産を数多く有しております。

加えて、生産量が全国5位以内に入る農畜産物が、平成26年時点で20品目あるなど、年間を通して新鮮で、美味しく、多様な野菜や果物、牛肉や豚肉などが県内で生産されています。

皆様には、この機会に是非、群馬のこうした多彩な魅力にも触れていただきたいと存じます。

結びに、参加選手並びにチーム関係者の皆様のご健闘と、本大会の成功を心より祈念申し上げます。挨拶といたします。

Welcome to Gumma to the motor sports fans from all over the world and the country. I sincerely welcome you and I'd like to extend my sincere congratulations for "FIA International Rally of Tsumagoi 2017" to be held here in Gumma.

It's eleventh edition of this event, and during the history, it has been taking hold to this area as an annual with the cooperation of local, Tsumagoi village. Since last year, it has been scaled up as the International status rally approved by FIA, it has increased its appeal. As the competition among many of top drivers in domestic and overseas in the silver world is extremely exciting, we are confident that the competition will be wonderfully enough to watch for spectators and visitors.

This competition rarely runs on the village roads which closed in winter in the snowy Tsumagoi village to use efficiently to bring more regional revitalization. Hosting of these big event visited by many drivers and spectators will greatly contribute to the revitalization of the area, we would like to express our so much appreciation to all people which involving organise this event with their huge effort.

Here, Gumma is blessed with abundant nature of mountains, plateau and hot springs of course. Also it has numerous historical and cultural heritages including "Tomioka Silk and Silk Industrial Heritage Group" which is registered with UNESCO World Heritage. Gumma is also agricultural area to produce not only fresh, delicious and diverse vegetables but also fruits, beef, pork throughout the year.

In conclusion, I sincerely wish for the good fight of the drivers and the competitors, and my sincere wish for the success of this event, and I will make a greeting.



Rally of Tsumagoi 2017
大会会長
嬭郷村 村長
嬭郷村モータースポーツ推進機構 会長

熊川 栄

Sakae KUMAGAWA

国内及び世界各国からお越しのモータースポーツファンの皆様、ようこそ嬭郷村へお越しくださいました。嬭郷村を代表いたしまして心よりご歓迎申し上げます。

本大会は、2007年に初開催されて以来、特色ある冬季ラリー競技大会として成長を続け、昨年の10回大会では国内でも数少ない国際格式ラリーとして世界各国から多くの選手の皆様にご参加いただき、盛大に開催されました。

そして2017年大会は昨年同様、国際格式での開催と共にラリー競技の普及と振興を目的として新設された「日本スーパーラリーシリーズ」の開幕戦でもあります。これまで以上に日本ラリー界の注目を集め、ハイレベルなレースが繰り広げられることと思っております。

このような大会がここ嬭郷村で開催されることを大変光栄に感じるとともに、本村における冬季イベントの柱として今後強く定着し、発展することに期待を抱いているところであります。

さて、ここ嬭郷村は、1950年代に二輪車による「浅間高原火山レース」が行われていたことから「モータースポーツ発祥の地」として知られております。そのことから2009年に嬭郷村モータースポーツ推進機構を設立し、モータースポーツの振興による地域活性化に取り組んでいる日本国内でも珍しい地方公共団体であります。

さらに夏秋キャベツの生産では日本一を誇り、出荷のピークを迎える7月から8月にかけては、「見渡す限り緑の絨毯」と言われるほど感動的なキャベツ畑が広がる高原の村であります。その他、雄大な自然が織りなす四季折々の景観は、村内各所に湧出する豊富な温泉と相まって訪れる人々を魅了しています。

今回ご参加いただきました選手の皆様には、白銀の世界でのラリーを存分に楽しんでいただくとともに冬の嬭郷村の魅力の一つでも感じ取っていただければ幸いです。

結びに、今大会を開催するにあたりご尽力いただきました関係者の皆様へ深く敬意を表するとともに、選手の皆様のご健闘と大会のご成功をお祈り申し上げ挨拶と致します。

We are so delighted to having all fan of motorsport from the nation and overseas to visiting Tsumagoi-mura. On behalf of the village, I would like to express our warm welcome.

This event has been growing as unique winter rally competition with well reputation since the first held in 2007. Last year when the event saw 10th anniversary, it's successfully held as with FIA International status with so many competitors from the nation and also overseas.

Again, the 2017 edition is going to be held not only as International status event, just as like last year, but also as maiden round of Japan Super Rally, the conjunctural series which is just established with purpose to spread and promote rally competition. It certainly will brings more fascination to Japanese rallying and higher level to the competition.

We must say that it's really honor to host such a prestigious event in our village, and hoping that the event is going to be rooted to this place as main activity in winter season with well development.

Village of Tsumagoi is well known as a birthplace of Japanese motorsports culture as "The Asama Volcano Road Race" had been held as motorcycle race in 1950's. With this background, we found Tsumagoi Motorsports Agency in 2009 which is unique local public body to promote local vitalization through the promotion of motorsport.

In Summer-Autumn, the cabbage grown in this region's plateau is top number one nation-wide, so we can enjoy beautiful cabbage farm in this village which is say "green carpet as far as the eye could see" from July to August when the harvesting see its peak. Also other stunning and different wild landscapes through each of season fascinate visitors as well as hot-springs which richly bubble up anywhere in this area.

During this event, we hope that competitors enjoy outstanding snow rally in slopes of silverly white as well as spending great winter time in the village.

Finally I sincerely would like to express my respect to every people who has been involving running this event, and wish you all a very safe, enjoyable and successful International Rally of Tsumagoi.

おかげさまで10回目!

WINTER 2017 FESTIVAL

嬌恋・浅間高原
ウインターフェスティバル

2/3(金)

16:00~20:00 **アイスバー**
氷と雪で出来たアイスバーの中、氷のグラスでドリンクを♪

日没~20:00 **アイスクャンدل点灯**
※16:00頃より会場内各所で点灯開始致します。是非共にご参加下さい。

18:30頃~短時間 **ミニ打ち上げ花火**
※短時間になります



2/4(土)

11:00~15:00 **スノーチュービング**

※無料でご利用頂けます

11:00~20:00 **鹿沢温泉の足湯**
極寒の会場で足湯でほっこり♪



11:00~ **ぐんまグルメ大集合** (飲食コーナーの営業あり)

11:00~20:00 **アイスバー**

氷と雪で出来たアイスバーの中、氷のグラスでドリンクを♪

11:00~15:00の受付 **スノーシューツアー**
(1名レンタル料込1,000円)大雪原で動物の足跡も発見



11:00~15:00

スノーラフティング (大人・小人同額800円)

スノーモービル同乗体験 (大人2,000円・小人1,000円)

迫力のスノーモービルを使用したアクティビティ

【雪上ステージ】 ※観覧無料

16:00頃~ **オープニングセレモニー**
16:20頃~ **アダチケンゴ ミニライブ**
17:00頃~ **X+(えくすと) ミニライブ**
17:40頃~ **Funky末吉 ミニライブ**
18:40頃~ **嬌恋少女少女合唱団によるコーラス斉唱**



日没~20:00 **アイスクャンدل点灯**

※16:00頃より会場内各所で点灯開始致します。是非共にご参加下さい。

18:30~19:15頃(二部制) **雪上の花火大会**
打ち上げ花火1,000発

19:15頃 **大抽選会**

ホテル宿泊券やスキー場リフト券が当たる抽選会



雪上ステージ mini LIVE 出演アーティスト

Funky 末吉



爆風スランプのドラマーであることは日本では広く知られているが、90年に初めて北京のアンダーグラウンドで活動するロックバンドと知り合ってから中国ロックの黎明期と共に彼らと作り上げ、中国では伝説のドラマーと称されていることを知る日本人は少ない。その後2000年には北京に居を移し、数百枚のロック、流行歌の名盤をレコーディングし、今も中国ではトップクラスのスタジオミュージシャンとして暮らしている。2008年から伴奏データと共に全中国を廻る「ひとりドラマ」活動を開始、現在では中国、日本をはじめとして、タイ、ミャンマー、ベトナム、マレーシア等、活動の幅は全アジアに広がっている。

公式ホームページ

<http://www.funkycorp.jp/>

X+(えくすと)



役者としても活動する日高慎二と造谷健史のボーカルユニット。NHK朝ドラ「カーネーション」出演、映画への出演&音楽担当と幅広く活動。嬌恋村キャバツ大使、島根県邑南町A級グルメ大使など観光大使としても活動している。年間150本以上のライブを全国各地で笑顔をテーマに活動中!

公式ホームページ

<http://www.ekusuto.com/>

アダチケンゴ



兵庫出身のシンガーソングライター。2010年12月よりソロ活動開始。2013年よりグランフロント大阪とFM802がタッグを組んで企画しているMUSIC BUSKERのメンバーとして活動し、「MUSIC BUSKER AWARD LIVE」において初代グランプリを獲得。FM802 GRAND FRONT OSAKA GET THE CHANCE SPECIAL LIVE 2013に出演し、人気バンド「ボルノグラフィティ」の前座として共演を果たす。

公式ホームページ

<http://www.adatikengo.com/>

FIA Internationale Rally of Tsumagoi

今回で11回目の開催となる冬の名物ラリー。昨年10周年を迎え、名称も新たに「FIA Internationale Rally of Tsumagoi」となり、FIA公認の国際格式ラリーとして開催。国内で活躍中のトップ選手が多数参加します。公式HP→<http://www.n-mosco.com/biccrally/>

2/3(金) 18:00頃~ 2/4(土) 13:30頃~

ウインターフェスティバル会場内でセレモニアルスタート

主催：嬌恋・浅間高原ウインターフェスティバル実行委員会

共催/嬌恋村、嬌恋村商工会、嬌恋村観光協会、浅間高原観光協会、鹿沢温泉観光協会、バラギ高原観光協会、万座温泉観光協会 後援/嬌恋村教育委員会
協賛/鹿沢スノーエリア、嬌恋村農業協同組合、株式会社大野屋、コカ・コーライーストジャパン株式会社、サントリー酒類株式会社、ほか協賛各社
協力/渡辺建設株式会社、レンタショップカネコ株式会社、嬌恋軽井沢自然倶楽部、Imps Four、ほか協力各社

お問い合わせ

浅間高原観光協会 (TEL:0279-86-5077) 嬌恋村観光協会 (TEL:0279-97-3721) ホテルグリーンプラザ軽井沢 (TEL:0279-86-4411)
ホームページ→<http://asama-winter.jp/> ブログ公開中→<http://winterfest.exblog.jp/>

スキー場 のご紹介

鹿沢スノーエリア

粉雪自慢のロングシーズンゲレンデ。たっぷり滑れて天気も抜群!ワンメイクやハーフパイプなどのボード施設も充実。浅間山、白根連山のシラヤマを眺めながら滑る、多彩なコースが魅力。

<http://www.kazawa.com/snow/>

バルコール嬌恋スキーリゾート

標高2,100mのゲレンデは、全てパウダースノー。隣接のバラギゲレンデと合わせて16コースと、関東でも有数の規模を誇るスキー場。最長で4.5kmのロングクルージングが楽しめます。

<http://breezbay-group.com/palcall/ski/>

万座温泉スキー場

浅間山をはじめ雄大な山々を眺めながらスキー、スノーボードをご堪能頂けます。初心者から上級者まで楽しめるバラエティーに富んだコース。良質なパウダースノーも見逃せません!

<http://www.princehotels.co.jp/ski/manza/>

嬌恋村観光協会 <http://www.tsumagoi-kankou.jp/>

浅間高原観光協会 <http://www.asama-kogen.info/>

鹿沢温泉観光協会 <http://www.kazawaonsen.com/>

バラギ高原観光協会 <http://baragi.fc2web.com/>

万座温泉観光協会 <http://www.manzaonsen.gr.jp/>

GREETINGS

ご挨拶



Rally of Tsumagoi 2017
大会組織委員長

槇田 龍史

Ryuji MAKITA

ラリーオプ観望は昨年、国際ラリーへと生まれ変わり新たな一歩を踏み出しました。そして今年、国際クラスは「日本スーパーラリーシリーズ(JSR:Japan Super Rally series)」の開幕戦として、また、国内戦は昨年までの東日本戦に加え、「全日本ラリー選手権」の1戦となりました。これにBICC CUPを加えた4カテゴリーで幅やかな開催となります。このように大きなイベントに成長できたのはひとえに地域、関係官庁、ご協力企業、関係者の皆様のご支援・ご協力の賜物と思っております。

本大会は雪上(氷上)路面で行われる数少ないラリーのひとつです。雪上ラリーは路面状況が刻々と変化するため、それに合わせた走り方や車両セッティングなど、ドライバーもチームも素早い対応が求められ、これが面白さであり、結果にもつながってきます。

また、東南アジアなどアジア圏では雪が降らない地域も多くありますが、こういった地域の選手でも雪上路面を走ってみたいと望む声が多くあります。降雪地という特色を活かし、本大会がこういった声の受け皿になればと思っています。

競技はHQ(ヘッドクォーター:競技会本部)やサービスパーク(車両の整備場所)を設置する「ホテル グリーンプラザ軽井沢」を中心に行われます。

初日である3日(金)は夕方に行われるセレモニアルスタートから競技が始まり、3カ所のSS(スペシャルステージ:閉鎖されたコースで行われる全力走行区間)で争われます。この内の1カ所(2本)SS Nitazawa Baragiは「レイクサイド観戦ステージ」としてナイトステージを観戦いただけます。

4日(土)は8本のSSで争われます。観戦ポイントとしては、お昼に「バルコトつま恋リゾート」に設定させた特設ステージ「Palcall Super Special」を、またこの日の最後には「ホテル グリーンプラザ軽井沢」に設定された特設ステージ「Prince Land Super Special」が行われます。また、SS「Omae Suzaka」にも林道内に観戦ポイントを設けております。

5日(日)最終日は3日間で最も長い合計36km程のSSを走ることとなります。この日は土曜日も使用した「Prince Land Super Special」、林道観戦ポイントとして「Omae Suzaka」を用意しております。そしてラリーは「ホテル グリーンプラザ軽井沢」のあるプリンスランドでフィニッシュとなります。

最後になりましたが、関係各位、観客の皆様のご健勝を、また参加者の皆様のご健闘を祈念致しますと共に、私どもも躍動感あふれるモータースポーツの楽しさを一人でも多くの方々に知っていただき、そして観しんでいただけるイベントを目指してまいりますので、今後ともラリーオプ観望をよろしくお願ひ致します。

Last year, Rally of Tsumagoi has been reborn as an international rally and has taken a new step. And this year, the international class is taken place as maiden round of "Japan Super Rally series (JSR)", meanwhile national class become part of Japanese Rally Championship in addition to East Japan rally championship until last year. Adding BICC CUP with them, there are 4 categories to be competed in this event. As this event has been growing in well style, we thank to the huge support and effort from the local community, the government agencies, cooperating companies and all people who involving to organise this event.

This rally is one of the few rallies on the snowy (icy) road. As the road condition is really changeable on the snow rally, both the driver and the team are required to respond quickly in driving style and machine setting according to it, which is interesting and also leads to results.

As many area in South-Asia region don't see any snow through a year, we have got many voices that even drivers in these regions wish to compete on snowy roads. I hope to make use of the advantage as snow condition of this place to welcome such competitors.

The event is based on "Hotel Green Plaza Karuzawa" which sets up rally HQ and service park.

On the Friday, first day of the event, the competition is kicked off by the ceremonial start in the evening followed by running 5SS in three stages. One of these, Nitazawa Baragi which run twice will be watched at lake side in night time.

On Saturday, competitors will tackle 8 stages. Spectators friendly "Palcall Super Special" is set at "Palcall Tsumagoi Resort" in midday, "Prince Land Super Special" set at "Hotel Green Plaza Karuzawa" at the end of this day. In addition, there is another spectating point to set in forest stage of "Omae Suzaka".

The final day on Sunday is the longest day of the event with total 36km of stages. There are spectating points in second run of "Prince Land Super Special" and forestry "Omae Suzaka". Rally will finish at Prince Land in "Hotel Green Plaza Karuzawa".

Last but not least, I wish prosperity to all who involving this event, and all the best for every competitors. We also encourage many people to enjoy the excitement of motor sports full of power. We will continue to try to make this event more familiar with, so please continue to follow Rally of Tsumagoi with your support.



Rally of Tsumagoi 2017
大会副組織委員長
上州オートクラブ
NPO法人 MOSCO代表理事

高桑 春雄

Haruo TAKAKUWA

2015年、2016年と全日本ラリー選手権モンテレーが開催される、群馬県観望村で過去11年間開催されてきたウィンターラリーが昨年、国際格式のラリーへと変わり、今年また新たな第1歩を踏み出すことになりました。

国際クラスは「日本スーパーラリーシリーズ (JSR : Japan Super Rally series)」の開幕戦として、また、国内戦は昨年までの東日本戦に加え、「全日本ラリー選手権」の1戦となりました。

日本スーパーラリーシリーズ (JSR) は今年、本ラリーと6月に観望村と長野県須坂市をエリアとして開催されるモンテレー、9月に北海道帯広市で開催されるラリー北海道の全3戦で競われる国際格式のラリーシリーズで、日本でのラリー振興に大きく貢献できるイベントになると確信しております。

また、本ラリーが全日本ラリー選手権に加わることに伴って、計画段階で関係各々より多くのご意見を頂戴しましたが、積雪路を豪快なドリフト走行するシーンは、年間9戦開催されている全日本ラリーに新たな魅力を提供でき、全日本ラリー選手権の振興にも貢献できると考え開催を決定しました。

今年のRally of Tsumagoiのコース設定は概ね昨年同様のコースを設定していますが、ラリーのメイン会場が置かれるホテルグリーンプラザ軽井沢の敷地内のレイアウトを大幅に変更し、敷地内の取り付け道路をSSコースとして設定。サービスパークから容易に観戦できるようなレイアウトとしました。

寒さと戦いながらのウィンターラリーの観戦ですが、隣接するホテル内には暖かい休憩スペースも確保し、より多くの皆さまがラリー観戦を楽しめるようにしました。

また、ラリーと同時に開催されている浅間高原ウィンターフェスティバルに来られた皆様にもラリーに触れていただきたく、3日(金)夕刻開催のセレモニアルスタートに合わせて、会場内で打上げ花火も行われます。

今年は国際格式が11台、全日本クラスが27台、東日本クラスが15台、合計53台での幅やかな開催となり、参加されるエントリーの皆様には心より感謝申し上げます。

また、本大会開催にあたり、ご理解ご協力いただいた地元観望村にお住まいの皆さま、総延長60kmにもおよぶコースの除雪作業を行っていただいた観望村建設課の皆さま、関係各機関の皆さま、3日間寒いなかラリー開催を支えてくれる200名の群馬、埼玉、関東全域のオフィシャルの皆さまに、大会副組織委員長として、この場を借りて心より感謝申し上げます。

This winter rally had been hosted last 11 years at Tsumagoi village, Gunma prefecture, where also was hosted one of round of Japanese Rally Championship, Monterey in 2015, 2016. It changed to an international status rally last year, and this year, is going to taking another new step.

The international class now become the maiden round of "Japan Super Rally series (JSR)", and national category has now two title, East Japan Rally Championship until last year and Japanese Rally Championship, top rally series of the country.

JSR is newly established international series which is consisted with other two rounds this year; Monterey which will be held in June across the Tsumagoi village and Suzaka city in Nagano Prefecture, and Rally Hokkaido in September at Obihiro city, Hokkaido. I am convinced that it will be the championship that can make a huge contribution to promote rallying in Japan.

Through the planning process to make this event as part of Japanese Rally Championship, we got a lot of opinions from relevant people. After that, we decided to host also round of the series because we believe that the scenes with rally machine showing their sideways along the snowy road could contribute to the promotion as part of nine rounds of the series.

This year's rally route is widely similar as last year, however, we made radical change with the layout of the main venue of the rally which will be located in the hotel Green Plaza Karuzawa, and set the installation roads as SS. We made it so that spectators can watch the run even from the service park.

For watching the rally in chilly winter condition, we secured a warm break space in the adjacent hotel so that more people can enjoy the rally to watch.

In addition, to share the enjoyment of the rally for also the visitor of Asama-Kogen winter festival which will be held in same time, fireworks are performed in the venue according to the ceremonial start which is scheduled on the Friday evening.

This year, we are gratefully have big number of entry with 11 in international class, 27 in Japanese Rally Championship and 15 in East Japan class which mean total 53 vehicles will start the rally. We warmly welcome all competitors with many thanks.

Under hosting this event, as Deputy Chairman of the organising committee, I would like to take this occasion to express my sincere appreciation to every people who involving this event; local resident who show us their understanding and cooperation, Tsumagoi Village Construction Division who supported sanitation work of the total length of 60 km course, every single of the 200 officials from Gunma, Saitama and whole Kanto area who will support the running the rally three days in the cold.



ジムカーナ
ターマック競技用

ダートトライアル、グラベル競技用
※86GBRZ用のリヤはアッパーマウント付



**クスコのノウハウと実績をそのまま
リーズナブルな価格で実現した競技専用サスキット**

競技専用部品



**単筒式大容量
ショックアブソーバー**

- 新開発・全長調整式車高調整 単筒式大容量ショックアブソーバー
- 新開発・高性能ニードルバルブ式 減衰力 24 段階調整
- 横 G、ブレーキング時の G に威力を発揮する高剛性ナックルプレート
- ラム式構造 (ストラットタイプ)
- 完全受注製作：購入時に減衰、ストロークの指定可能
- オーバーホール (減衰力、ストローク変更可能) 対応

クスコスポーツ セロ スリージー
sports ZERO 3G

※アッパーマウント、スプリングはキットに含まれません。(JAF 公認競技 N クラス向けに純正形状アッパーマウントに対応) (ピロアッパーにも対応)



ダートトライアル、グラベル競技用
※写真は86GBRZ用、リヤはアッパーマウント付仕様



別売スプリング
(ダートトライアル、グラベル競技用)



ジムカーナ、ターマック競技用



別売スプリング
(ジムカーナ、ターマック競技用)

各競技内容、レギュレーション、ミックス路面のラリーなどに対応して
推奨アッパーマウント、推奨スプリングなどがオプション設定されています。
お買い求めの際にご相談ください。

ダートトライアル、グラベル競技用

メーカー	設定車種 (型式)	税抜価格
TOYOTA	ウィッツ (NCP91)	¥238,000
	ウィッツ (NCP131)	¥238,000
	86 (ZN6) ※	¥288,000
HONDA	インテグラ (DC2)	¥208,000
	シビック (EK9)	¥208,000
MITSUBISHI	ランサー Evo (CD9A)	¥238,000
	ランサー Evo.2 / 3 (CE9A)	¥238,000
	ランサー Evo.5 / 6 (CP9A)	¥238,000
	ランサー Evo.7 ~ 9 (CT9A)	¥238,000
	ランサー Evo.10 (CZ4A)	¥238,000
SUZUKI	スイフトスポーツ (ZC32S)	¥238,000
	インプレッサ (GCB)	¥288,000
SUBARU	インプレッサ (GDB アブライドA~G)	¥288,000
	インプレッサ (GRB / GVB) ※	¥288,000
	WRX STI (VAB) ※	¥288,000
	BRZ (ZC6) ※	¥288,000
PROTON	サトリアネオ (BS6)	¥238,000

※リヤはアッパーマウント付

ジムカーナ、ターマック競技用

メーカー	設定車種 (型式)	税抜価格
TOYOTA	ウィッツ (NCP91)	¥238,000
	ウィッツ (NCP131)	¥238,000
	86 (ZN6)	¥218,000
HONDA	インテグラ (DC2)	¥198,000
	シビック (EK9)	¥198,000
MAZDA	RX-7 (FD3S)	¥198,000
	デミオ (DE5FS)	¥238,000
MITSUBISHI	ランサー Evo (CD9A)	¥218,000
	ランサー Evo.2 / 3 (CE9A)	¥218,000
	ランサー Evo.5 / 6 (CP9A)	¥218,000
SUZUKI	ランサー Evo.7 ~ 9 (CT9A)	¥218,000
	ランサー Evo.10 (CZ4A)	¥218,000
SUBARU	インプレッサ (GDB アブライドA~G)	¥248,000
	インプレッサ (GRB / GVB)	¥218,000
PROTON	WRX STI (VAB)	¥218,000
	BRZ (ZC6)	¥218,000
PROTON	サトリアネオ (BS6)	¥218,000

注意：この商品は競技専用部品のため保証対象外です。

<http://www.cusco.co.jp>



株式会社キャロッセ 群馬県高崎市新保町1664-1 〒370-0018
Phone (027) 352-3578 (代) Facsimile (027) 352-1919



ORGANIZER

オーガナイザー

●運営 日本モータースポーツアソシエーション(JMA)

●主催 AG.メンバーズスポーツクラブ北海道(AGMSC北海道)
上州オートクラブ(JAC)
特定非営利法人 MOSCO

●大会役員および競技会役員

大会役員

大会名誉会長	大澤正明(群馬県知事)
名誉顧問	古屋圭司(衆議院議員) 小沢優子(衆議院議員) 笹川博義(衆議院議員) 中曽根弘文(参議院議員) 山本一太(参議院議員) 南波和憲(群馬県議会議員) 萩原 渉(群馬県議会議員) 熊川 一(嬭恋村議会議員)
大会会長	熊川 栄(嬭恋村長・嬭恋村モータースポーツ推進機構会長)
大会顧問	篠塚建次郎(ラリードライバー・嬭恋村モータースポーツ推進機構顧問) 澁谷道尚(JAFモータースポーツ名誉委員) 平林 武(松本カースポーツクラブ代表) 渡辺栄志(嬭恋村商工会長) 市川 保(嬭恋村観光協会会長) 羽生田和由(バラギ高原観光協会会長) 岡村経朗(浅間高原観光協会会長) 日比野 昭(鹿沢温泉観光協会会長) 高橋一利(万座温泉観光協会会長)

大会組織委員会

大会組織委員長	積田龍史(AG.メンバーズスポーツクラブ北海道)
大会副組織委員長	高桑春雄(NPO法人 MOSCO代表理事)
大会組織委員	小関高幸(上州オートクラブ会長) 鈴木 博(NPO法人 MOSCO) 山口昌也(NPO法人 MOSCO) 並木 衛(NPOぐんまラリーネットワーク会長)

審査委員会

審査委員長(国際格式)	Mr.Peter MACNEALL 上村賢司(全日本JAF派遣) 木暮徹也(東日本)
審査委員(国際格式)	仲野次郎 三重野正治(JAF派遣) 千葉丈司(東日本)
審査委員(国際格式)	小口貴久(国際兼任 オーガナイザー任命)

競技役員

競技長	積田龍史(AG.MSC北海道)
副競技長	安東貞敏(RTK) 池田徹矢(MCSC)
コース委員長	中田省吾(AG.MSC北海道)
副コース委員長	小林昭夫(JAC) 藤原悦男(IF) 高野啓嗣(NECOSTE)
計時委員長	黒崎直樹(PRESTAGE)
副計時委員長	山口昌也(JAC) 永井 真(AG.MSC北海道)
技術委員長	並木 衛(NUTS)
副技術委員長	織原敏明(RSCC)
救急委員長	鈴木 博(JAC)
副救急委員長	米澤 章(AG.MSC北海道)
事務局長	西井敏則(MSCC)
副事務局長	川田 輝(JMA) 千代田すみ子(MOSCO)
スペクテイターセーフティ担当	西窪良行(ASAMA)
メディアオフィサー	河野 功(AG.MSC北海道)
リグループ・サービスパーク担当	杉村卓哉(GRN)
医師団長	跡見 等(外科医)
大会医師	後藤英隆(CMSC福島) 紙谷孝則
看護師	丸山恵利(IF) 大竹幸子
救命士	田村 研(RTK)
コンペティターリレーションオフィサー(CRO)	丸山尚人(MSCC) 小寺俊策(AG.MSC北海道)

2017 INTERNATIONAL RALLY of TSUMAGOI 雪と氷の白熱バトル!

全日本ラリー選手権 唯一のウインターラリー

2007年のBICC Snow & Ice Rally以来
11回目の開催となる本大会の見どころをチェック!
今回は全日本ラリー選手権の1戦として開催され
トップクラスの選手が勢ぞろいします
見応えのある戦いに期待大!!



今年もウインターラリーの季節がやってきました。群馬県北西部に位置し、高原キャベツの出荷量が日本一の嬭恋村を舞台とする「FIA INTERNATIONAL RALLY of TSUMAGOI」は、今年で11回目の開催となるウインターラリーです。2007年にJAF（日本自動車連盟）公認の「BICC Snow & Ice Rally」として初開催されたこのラリーは、2008年には大会名称を「BICC Rally of Tsumagoi」に変更。2012年にはJAF東日本ラリー選手権として併催されるようになり、2016年にはFIA（国際自動車連盟）が公認する「FIA INTERNATIONAL RALLY of TSUMAGOI」として開催されました。国内でも数少ない国際格式のラリーであり、しかもウインターラリーということで大きな注目を集めました。

そして今年は、昨年に引き続き国際格式のラリーとして開催されるとともに、2017年の全日本ラリー選手権の開幕戦として開催されます。同時に、今年新設された「日本スーパーラリーシリーズ」の開幕戦でもあります。日本スーパーラリーシリーズ、全日本、東日本、そしてBICC CUPと、それぞれのタイトルを狙う多くの選手が集結します。

雪や氷に閉ざされたスノーロードを全開で疾走するウインターラリー。「FIA INTERNATIONAL RALLY of TUMAGOI」は、

サマーシーズンには観光道路として利用され、冬期は封鎖される一般道を舞台に行われます。コースの一部は、夏に開催される全日本ラリー「モンレー in 嬭恋」と重複しますが、雪に覆われたステージは様子が一変。さらにラリーウィークの天候次第では、ラリーカーが走行することに路面コンディションがめまぐるしく変わっていきます。その難しい路面に対し、持てる限りのテクニックを駆使して果敢にアタックするラリーカー。キラキラと雪煙を上げながら豪快かつ繊細にコーナーを駆け抜ける姿は、ウインターラリーならではの姿です。今年も厳寒の嬭恋で熱い戦いが繰り広げられます。このラリーでしか味わえない醍醐味を、ぜひ堪能して下さい。

スペシャルステージの場所によっては、アスファルトの上に雪と氷が乗った難しい路面となります。路面状況を的確に判断する経験と即応力の高いテクニックが試されます。



ラリー初日は、ラリーオブ職形を代表するナイトステージを実施。雪の中を各車大型ランプを点灯して走行する様子は迫力満点です。

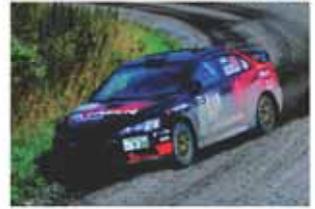


全日本ラリー選手権とは？

年間9戦、様々な路面で争われる ラリー競技の日本最高峰

北は北海道、南は九州まで、全国各地で開催される全日本ラリー選手権。2017年は第1戦の嬭恋（群馬）から最終戦の新城ラリー（愛知）まで全9戦が開催されます。開催地ごとの様々な路面を舞台として、全6クラスのバラエティに富んだマシンが手に汗握る戦いを披露します。

2017年はほとんどのラリーが舗装路で開催されますが、北海道で行われる未舗装路を舞台とした爽快な走りも魅力的です。



2017年全日本ラリー選手権開催カレンダー

Rd.	開催日	競技会名称	開催場所	路面
1	2月2-5日	Rally of Tsumagoi	群馬	舗装路/スノー
2	4月7-9日	ツール・ド・九州2017 in 唐津	佐賀	舗装路
3	4月28-30日	久万高原ラリー	愛媛	舗装路
4	5月19-21日	若狭ラリー2017	福井	舗装路
5	6月8-11日	モンレー2017 in 嬭恋	群馬・長野	舗装路
6	6月30-7月2日	2017 ARKラリー洞爺	北海道	未舗装路
7	9月15-17日	RALLY HOKKAIDO	北海道	未舗装路
8	10月13-15日	第45回M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ2017	岐阜	舗装路
9	11月3-5日	新城ラリー2017	愛知	舗装路



白銀に覆われた世界を駆け抜けるラリーカーを見られる全日本ラリー選手権はこのイベントだけ。右写真のホテルグリーンプラザ軽井沢は、ラリーの拠点となる場所。異国情趣漂うホテルと相まって、色とりどりのマシンがズラリと並ぶ様子は印象的です。

JSRとは？

様々なマシンの参戦を可能にし ラリーの振興を目的としたシリーズ

日本スーパーラリーシリーズ（JSR）は、日本モータースポーツアソシエーション（JMA）が認定する新たなラリーシリーズです。国内で開催される国際規格ラリー3戦を対象に、成績順により獲得できるポイントの合計でシリーズ順位が決定します。参加車両は、FIA世界ラリー選手権の車両規定に合致するRC1、RC2、RGT、RC3、RC4、RC5のほか、全日本ラリー選手権のラリーRN車両やラリーRJ車両など多数。これまで全日本ラリーには出場できなかったFIAグループR5規定の車両やASN公認車両も出場することができ、より迫力のある走りが期待できるラリーシリーズです。

2017年JSR開催カレンダー

Rd.	開催日	競技会名称	開催場所	路面
1	2月2-5日	Rally of Tsumagoi	群馬	舗装路/スノー
2	6月8-11日	モンレー2017 in 嬭恋	群馬・長野	舗装路
3	9月15-17日	Rally Hokkaido	北海道	未舗装路



2016年のラリー北海道で登場したトヨタ・ウィッツ4WDなどのほか、世界ラリー選手権を競うマシンも参戦可能となっています。



1917年(大正6年)私たちは
横浜護謨製造株式会社として
横浜市に産声を上げました。
課せられた命題は
高性能ゴムの国産化を目指し、
産業の近代化を後押しすること。
そのために求められたのは
高い技術力と先見性でした。

これまでになかったものを、
先頭を切って世に送り出すという精神こそが
数々の革新的な製品や技術を誕生させたのです。
それはまるでギアがつながるように
いまでも受け継がれています。

そして、未来へ。
紡いできた歴史と技術をもとに
誰も見たことのない世界を切り拓いてゆきます。

**YOKOHAMAは、
先駆けろ。**

 **YOKOHAMA**

エントリーリスト

ENTRY LIST



日本スーパーラリーシリーズ



雪の爛恋、夏のモンレー、秋の北海道の国際格式ラリー3戦が有効となる新たなシリーズ。過去のワールドラリーカーやグループN規定、R規定の車両なども参戦可能となっている。

RC2

CUSCO RACING 1



TOYOTA VITZ [KSP130]



Driver
Yuya SUMIYAMA
炭山裕矢 (群馬県)



Co Driver
Takahiro YASUI
保井隆宏 (神奈川県)

RC2

Tsumagoi Cabbage Rally Team 2



MITSUBISHI LANCER EVOLUTION [CP9A]



Driver
Mitsuyoshi KURDIWA
黒岩満好 (群馬県)



Co Driver
Takumi TAKAHASHI
高橋巧 (東京都)

RC2

Chigira Motor Sport 3



SUBARU IMPREZA WRX STI [GVB]



Driver
Masanobu CHIGIRA
千明正信 (群馬県)



Co Driver
Yuichi MATSUMOTO
松本優一 (群馬県)

RC2

IMMENS MOTORSPORT 4



SUBARU IMPREZA WRX STI [GDB]



Driver
Satoshi IMAI
今井聡 (神奈川県)



Co Driver
Hitoshi TAKAYAMA
高山仁 (群馬県)

RC2

CUSCO RACING 5



SUBARU IMPREZA WRX STI [GRB]



Driver
Sanjay TAKALE
サンジェイ・タクル(インド)



Co Driver
Noriko TAKESHITA
竹下紀子(北海道)

RC2

CUSCO RACING 6



SUBARU IMPREZA WRX STI [GRB]



Driver
Yasushi AOYAMA
青山康(愛知県)



Co Driver
Atsushi FUNAKI
船木淳史(愛知県)

RC2

IMMENS MOTORSPORT 7



MITSUBISHI LANCER EVOLUTION [CZ4A]



Driver
Mitsubishiro AOKI
青木光弘(東京都)



Co Driver
Fumika AOKI
青木郁香(東京都)

RC2

HASEPRO RACING 8



MITSUBISHI LANCER EVOLUTION [CZ4A]



Driver
Tomohide HASEGAWA
長谷川智秀(大阪府)



Co Driver
Yoshimasa NAKAHARA
中原祥雄(東京都)

RC2

STEWART / ZINSSTAG 9



SUBARU IMPREZA WRX STI [GC8]



Driver
Wayne STEWART
ウェイン・スチュワート(オーストラリア)



Co Driver
Lucas ZINSSTAG
ルーカス・ジンスタグ(オーストラリア)

RC2

SUPER ALEX TROOP 10



SUBARU IMPREZA WRX STI [GRB]



Driver
Kouichi NOGARIYA
野辺家宏一(東京都)



Co Driver
Koichi HARADA
原田晃一(千葉県)

RC5

Team ZEUS JAPAN 11



MAZDA DEIMO [DESFS]



Driver
Tetsuya GONDA
権田哲也(埼玉県)



Co Driver
Jacky FUJIKAMI
ジャッキー・藤上(埼玉県)

JRC

Japanese Rally Championship

JAF全日本ラリー選手権

国内ラリーの最高峰。排気量や駆動方式によって6クラスに分けられており、それぞれに使用できるタイヤの銘柄や本数などが細かく規定されている。

JN-6 ラックSTI 名古屋スバル DL WRX 20

LUCK RALLY TEAM



スバル・インプレッサWRX STI [VAB]



Driver
勝田 範彦
愛知県



Co Driver
石田 裕一
神奈川県

JN-6 富士スバルアライモータースポーツWRX 22

SUBARU TEAM ARAI



スバル・インプレッサWRX STI [VAB]



Driver
新井 敏弘
群馬県



Co Driver
田中 直哉
長野県

JN-6 555☆OSAMU・F☆DLランサー 24

THREE FIVE MOTORSPORT



三菱ランサーエボリューション [C24A]



Driver
福永 修
京都府



Co Driver
齊田 美早子
京都府

JSR JN-6 スバルWRX STI 25

CUSCO RACING



スバル・インプレッサWRX STI [GAB]



Driver
草間 一朝
東京都



Co Driver
前川 富哉
東京都

JN-6 大阪冷研・オサムファクトリーインプレッサ 28

チームオサムファクトリー



スバル・インプレッサWRX STI [GDB]



Driver
金岡 義樹
大阪府



Co Driver
小室 正規
大阪府

JSR JN-5 TEAM JAOS PEUGEOT 29

TEAM JAOS with CERAM



プジョー208 GTI [A9C5F03]



Driver
渡部 貴志
群馬県



Co Driver
小泉 敏志
群馬県

JSR JN-3 エムスポーツ YH デミオ 青 32

エムスポーツ南町田店



マツダ・デミオ [DE5FS]



Driver
唐釜 真一郎
山梨県



Co Driver
新井 祐一
東京都

JN-6 ADVAN-PIAAランサー 21

ADVAN-PIAAラリーチーム



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



Driver
奴田原 文雄
北海道



Co Driver
佐藤 忠宣
東京都

JN-6 SYMS DL TEIN WRX STI 23

SYMS Rally Team



スバル・インプレッサWRX STI [VAB]



Driver
鎌田 卓麻
北海道



Co Driver
市野 皓
神奈川県

JSR JN-6 DL インプレッサ 27

モータースポーツ チームPUMA



スバル・インプレッサWRX STI [GDB]



Driver
橋澤 一義
富山県



Co Driver
Sachi
富山県

JSR JN-5 TEAM JAOS PEUGEOT 29

TEAM JAOS with CERAM



プジョー208 GTI [A9C5F03]



Driver
能戸 知徳
群馬県



Co Driver
田中 一弘
岐阜県

JN-3 豊田自動織機・DL・ウィッツRS 31

豊田自動織機RALLY TEAM



トヨタ・ウィッツ [NCP131]



Driver
天野 智之
愛知県



Co Driver
井上 裕紀子
愛知県

JN-3 **TGR Vitz CVT 33**
Team TOYOTA GAZOO Racing



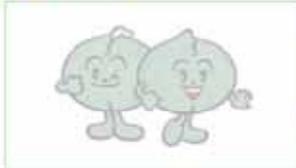


トヨタ・ヴィッツ G's [NCP131]

Driver
大倉 聡
愛知県

Co Driver
豊田耕司
北海道

JN-3 **アストラルDLワコーズイツデミオ 34**
アストラル





マツダ・デミオ [DJLFS]

Driver
鷺尾 俊一
神奈川県

Co Driver
内田 園美
愛知県

JSR
JN-3 **マツダ・デミオ 35**
エムスポーツ南町田店





マツダ・デミオ [DJLFS]

Driver
南野 保
東京都

Co Driver
Paul SANTO
ニュージーランド

JN-3 **エムスポーツ YH デミオ 白 36**
エムスポーツ南町田店





マツダ・デミオ [DE5FS]

Driver
渡部 哲成
群馬県

Co Driver
松浦 俊朗
三重県

JN-2 **Sammyk-oneルプロスYH86 37**
K-one Racing Team





トヨタ・86 [ZN6]

Driver
山本 悠太
愛知県

Co Driver
藤田 めぐみ
福岡県

JSR
JN-2 **WAKOS☆PIAA☆BRIG☆YH86 38**
K's Racing team





トヨタ・86 [ZN6]

Driver
猪股 寿洋
新潟県

Co Driver
大野 靖春
長野県

JN-2 **トヨタ86 39**
モンスタースポーツ江戸川紗利部





トヨタ・86 [ZN6]

Driver
西川 真太郎
埼玉県

Co Driver
根本 雅人
千葉県

JN-2 **スバルBRZ 40**
TEAM IGARASHI





スバルBRZ [ZC6]

Driver
五十嵐 慎一
新潟県

Co Driver
青木 功
神奈川県

JN-2 **スバルBRZ 41**
TEAM HONDA





スバルBRZ [ZC6]

Driver
本田 良
新潟県

Co Driver
川崎 裕生
新潟県

JN-1 **0side1DLTグレイズWMフィット3 42**
0 side 1三吉和義





ホンダ・フィット [GKS]

Driver
三吉 和義
福岡県

Co Driver
小林 剛
愛知県

JN-1 **トヨタ・ヴィッツ 43**
埼玉エローハット





トヨタ・ヴィッツ [NPC131]

Driver
天野 浩明
神奈川県

Co Driver
羽端 翔
神奈川県

JN-1 **スズキ・スイフトスポーツ 44**
カーテック/SARASHINA





スズキ・スイフトスポーツ [ZC31S]

Driver
乙川 勇太
新潟県

Co Driver
更科 由行
新潟県

JN-1 **マツダ・デミオ 45**
MSG大山





マツダ・デミオ [DJLFS]

Driver
大山 薫
群馬県

Co Driver
大山 ちあき
群馬県

JN-1 **スズキ・スイフトスポーツ 46**
カーテック/SARASHINA





スズキ・スイフトスポーツ [ZC31S]

Driver
櫻井 信吾
新潟県

Co Driver
正谷 壺也
群馬県

E-JRC

East Japanese Rally Championship

JAF東日本ラリー選手権

東北、関東、中部の一部をまとめて行われている地方ラリー選手権のひとつ。今大会ではBICC CUPも東日本ラリーに含まれている。

あしかがひめたま☆ランサー 51

東京大学自動車部



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



Driver
井田 憲蔵
栃木県



Co Driver
内藤 雄樹
東京都

フェイスクラフト インプレッサ 53

Faith Craft Rally TEAM



スバル・インプレッサWRX STI [GC8]



Driver
佐藤 兵馬
茨城県



Co Driver
三谷 良一
埼玉県

コンペ★3939ランサー 55

LUCK RALLY TEAM



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



Driver
津田 宗一郎
神奈川県



Co Driver
大貫 由季
東京都

三菱ランサー 57

スマッシュラリーチーム



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



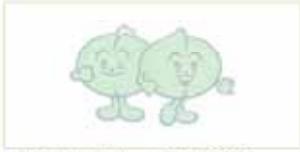
Driver
小松 崇
東京都



Co Driver
岩淵 亜子
北海道

グリーンフォレスト齋藤ランサー 59

緑高高原ラリーチーム



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



Driver
齋藤 峰夫
群馬県



Co Driver
山崎 義夫
群馬県

スバル インプレッサ 61

スバルインプレッサGDB



スバル・インプレッサWRX STI [GDB]



Driver
永島 電太
埼玉県



Co Driver
宇野 哲也
神奈川県

DL BRIG NAS ビビオ 63

NAS RALLY TEAM



スバル・ヴィヴィオ [KK4]



Driver
西山 敏
兵庫県



Co Driver
多比羅 二三男
千葉県

スバルインプレッサ 50

千明自動車RT 佐藤義子組



スバル・インプレッサWRX STI [GDB]



Driver
佐藤 史彦
埼玉県



Co Driver
佐藤 和夫
千葉県

BKR OZ WRX 52

TEAM BKR



スバル・インプレッサWRX STI [GRB]



Driver
大橋 智樹
岐阜県



Co Driver
船木 佐知子
愛知県

ファイナリストMOVELランサー 54

チーム明



三菱ランサーエボリューション [CP9A]



Driver
大橋 正典
神奈川県



Co Driver
山本 祐也
神奈川県

ランサーエボリューション8 56

Dirtroad



三菱ランサーエボリューション [CT9A]



Driver
渡辺 謙太郎
東京都



Co Driver
吉野 博満
埼玉県

スバル インプレッサ WRX 58

ガレーチ 佐々木



スバル・インプレッサWRX STI [GC8]



Driver
安達 陽平
群馬県



Co Driver
佐々木 誠治
神奈川県

千明自動車わっきーインプレッサ 60

千明自動車ラリーチーム



スバル・インプレッサWRX STI [GC8]



Driver
和氣 嵩暁
群馬県



Co Driver
木村 公二

em☆Labミラ・アバンツァートR4・RSCC 62

em☆Lab RSCC



ダイハツ・ミラR4 [L512S]



Driver
丸山 高康
千葉県



Co Driver
高梨 晃臣
東京都

スバル ヴィヴィオ 64

カーテック SARASHINA



スバル・ヴィヴィオ [KK4]



Driver
更科 泰隆
新潟県



Co Driver
藤田 充宏
東京都

STOP 交通事故



人身事故の
4割が
追突事故です

追突事故を防止するために

1 原因を理解しよう

- わき見・ぼんやり・考え事
運転に集中していない
- 時間にゆとりがない
安全確認が不十分になる
- 車間距離が短い
前車のブレーキに即応できない

2 追突されない工夫をしよう

- 早めにウィンカーを出す
- 急な進路変更をしない
- むやみな急ブレーキの禁止
- ポンピングブレーキの励行

シートベルトで 安全ドライブ



急な飛び出し 事故のもと



夜間は、 上向きライト

下向きライトだと...



約40m

見えない

上向きライトだと・見える



約100m



道路交通法第52条により、他の車両等と行き違う場合または、他の車両等の直後を進行する場合で、他の車両等の交通を妨げるおそれがあるときは、前照灯を下向きにしなければなりません。

家族みんなで事故防止



反射材の着用



群馬県警察

STAGE GUIDE

ステージガイド

3日間にわたって嬭恋村を舞台に繰り広げられる
スノーラリーのコースとスケジュールを一挙紹介!



TIME SCHEDULE

タイムスケジュール ※タイムスケジュールは予定であり、ラリーの進行によっては変更されることがあります。赤字はギャラリーステージ。

※赤字はギャラリーステージ。

SS	場所	SS距離	1号車時刻
	スタート(ホテルグリーンプラザ軽井沢)		18:00
SS1	Nitazawa Baragi 1(仁田沢バラギ 1)	3.314	18:33
SS2	Panorama R 1(パノラマ R 1)	3.882	19:26
SS3	Omae Suzaka 1(大前須坂 1)	5.737	19:49
SS4	Nitazawa Baragi 2(仁田沢バラギ 2)	3.314	20:17
SS5	Panorama R 2(パノラマ R 2)	3.882	21:10
	Service A IN		21:55
	Service A(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	45分間	
	Service A OUT & Parc Ferme IN		22:40

●LEG1 TOTAL SS距離20.129km/リエゾン距離88.274km/総走行距離108.403km

SS	場所	SS距離	1号車時刻
	Parc Ferme OUT & Service B IN		9:00
	Service B(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	15分間	
	Service B OUT		9:15
SS6	Panorama L 1(パノラマ L 1)	6.288	10:08
SS7	Ishizu Kadokai 1(石津門貝 1)	2.296	10:26
SS8	Omae Suzaka 2(大前須坂 2)	5.737	11:09
SS9	Palcall SuperSpecial(パルコール・スーパーズベシャル)	0.491	11:22
	Service C IN		12:02
	Service C(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	30分間	
	Service C OUT & Regroup IN	45分間	12:32
	Regroup OUT		13:17
	Snow Festival Ceremonial Start		13:22
SS10	Omae Suzaka 3(大前須坂 3)	5.737	14:10
SS11	Panorama L 2(パノラマ L 2)	6.288	14:48
SS12	Ishizu Kadokai 2(石津門貝 2)	2.296	15:06
SS13	Prince Land SuperSpecial 1(プリンスランド・スーパーズベシャル 1)	0.456	15:44
	Service D IN		15:54
	Service D(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	45分間	
	Service D OUT & Parc Ferme IN		16:39

●LEG2 TOTAL SS距離29.589km/リエゾン距離105.235km/総走行距離134.824km

SS	場所	SS距離	1号車時刻
	Parc Ferme OUT & Service E IN		8:00
	Service E(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	15分間	
	Service E OUT		8:15
SS14	Aisai no oka 1(愛妻の丘 1)	7.355	9:03
SS15	Kadokai Panorama 1(門貝パノラマ 1)	4.984	9:51
SS16	Omae Suzaka 4(大前須坂 4)	5.737	10:14
	Service F IN		11:04
	Service F(ホテルグリーンプラザ軽井沢)	30分間	
	Service F OUT & Regroup IN	20分間	11:34
	Regroup OUT		11:54
SS17	Omae Suzaka 5(大前須坂 5)	5.737	12:27
SS18	Aisai no oka 2(愛妻の丘 2)	7.355	13:30
SS19	Kadokai Panorama 2(門貝パノラマ 2)	4.984	14:18
SS20	Prince Land Super Special 2(プリンスランド・スーパーズベシャル 2)	0.456	15:06
	Prince Land Assemble Zone IN		15:16
	Ceremonial Finish(ホテルグリーンプラザ軽井沢)		
	Parc Ferme IN		15:36

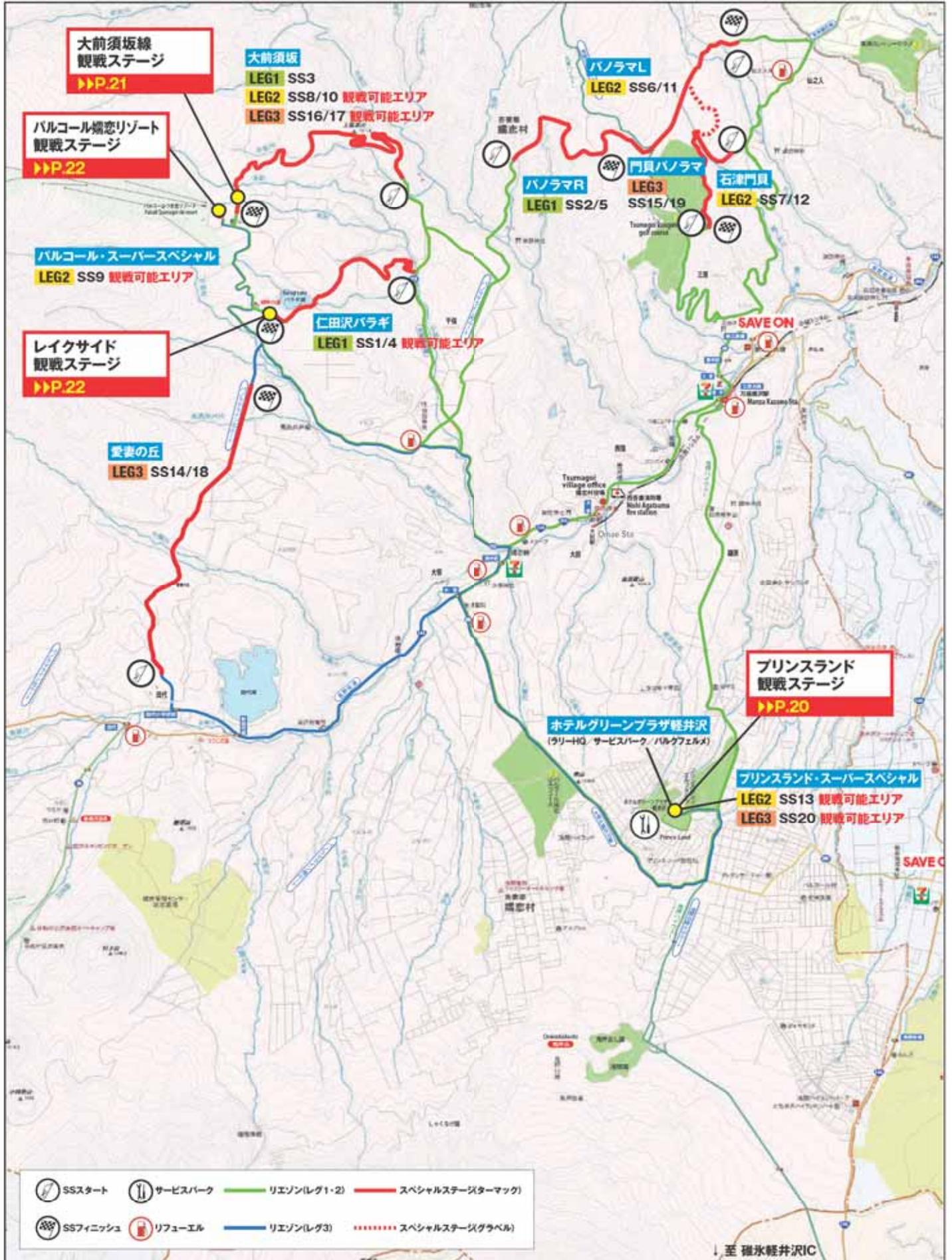
●LEG3 TOTAL SS距離36.608km/リエゾン距離130.919km/総走行距離167.527km

●RALLY TOTALS SS総距離86.326km/リエゾン総距離324.428km/総走行距離410.754km

※SS1・4 仁田沢バラギ、SS8・10・16・17 大前須坂、SS9 パルコール、SS13・20 プリンスランド以外のSSは一般の方の観戦はできません。
※自動車競技の観戦には危険が伴います。本大会の組織、運営に関する者は、事故のため観客が死傷を受けた場合でも、これに対する補償責任は一切ありません。
この点をご了承のうえ、ご来場くださいますようお願い致します。

ROUTE MAP

全体ルートマップ



GALLERY STAGE GUIDE

観戦エリアガイド

今年初設定されたプリンランドSSをはじめ
スノーラリーならではの見ごたえのある
ギャラリーステージが4カ所用意されている



Prince Land Super Special

プリンランド・スーパースペシャル ●0.456km



JSRラウンジ

選手やチームの方々が休憩いただけるラウンジです。昼食時間は軽食、それ以外の時間は暖かいお茶などを用意しています。インターシリーズへの参加者は無料で入場可能。それ以外の方には入場パス（2日間通して7000円）を販売いたします。

●開設時間

4日（土）8:30～17:00（昼食11:30～14:00）

5日（日）7:00～16:00（昼食11:00～13:00）

2月4日(土)

●SS13 15:44スタート

2月5日(日)

●SS20 15:06スタート

●観戦場所

碓氷・浅間高原
ウィンターフェスティバル会場

●観戦費用

無料

※入場時間制限特別エリアは有料(大人1000円)

今年初めて使用される、ホテル内の道路を使用した特設コースです。観戦エリアは2カ所（うち1カ所は有料）あり、いずれもコース脇からラリーカーを見ることが出来ます。サービスパークとも近いので、サービス観戦を考えている人にオススメです。土日とも1回ずつ用意されており、ウィンターフェスティバルにもアクセスしやすいです。



ウィンターフェスティバルゾーン

ホテルグリーンプラザの敷地内で行われる雪と氷のお祭りです。幻想的な打ち上げ花火やアイスクャンدل点灯、スノーシュー体験やスノーラフティングといったアクティビティ、雪上コンサート、大抽選会などが行われます。また、金土日と3日間、この会場でラリーのセレモニーも実施予定です。

●ラリーセレモニー

3日（金）18:00～ セレモニアルスタート

4日（土）13:30～ 選手紹介セレモニー

5日（日）15:30～ フィニッシュセレモニー



Omae Suzaka

大前須坂 ●5.737km

2月4日(土)

- SS8 11:09スタート
- SS10 14:10スタート

2月5日(日)

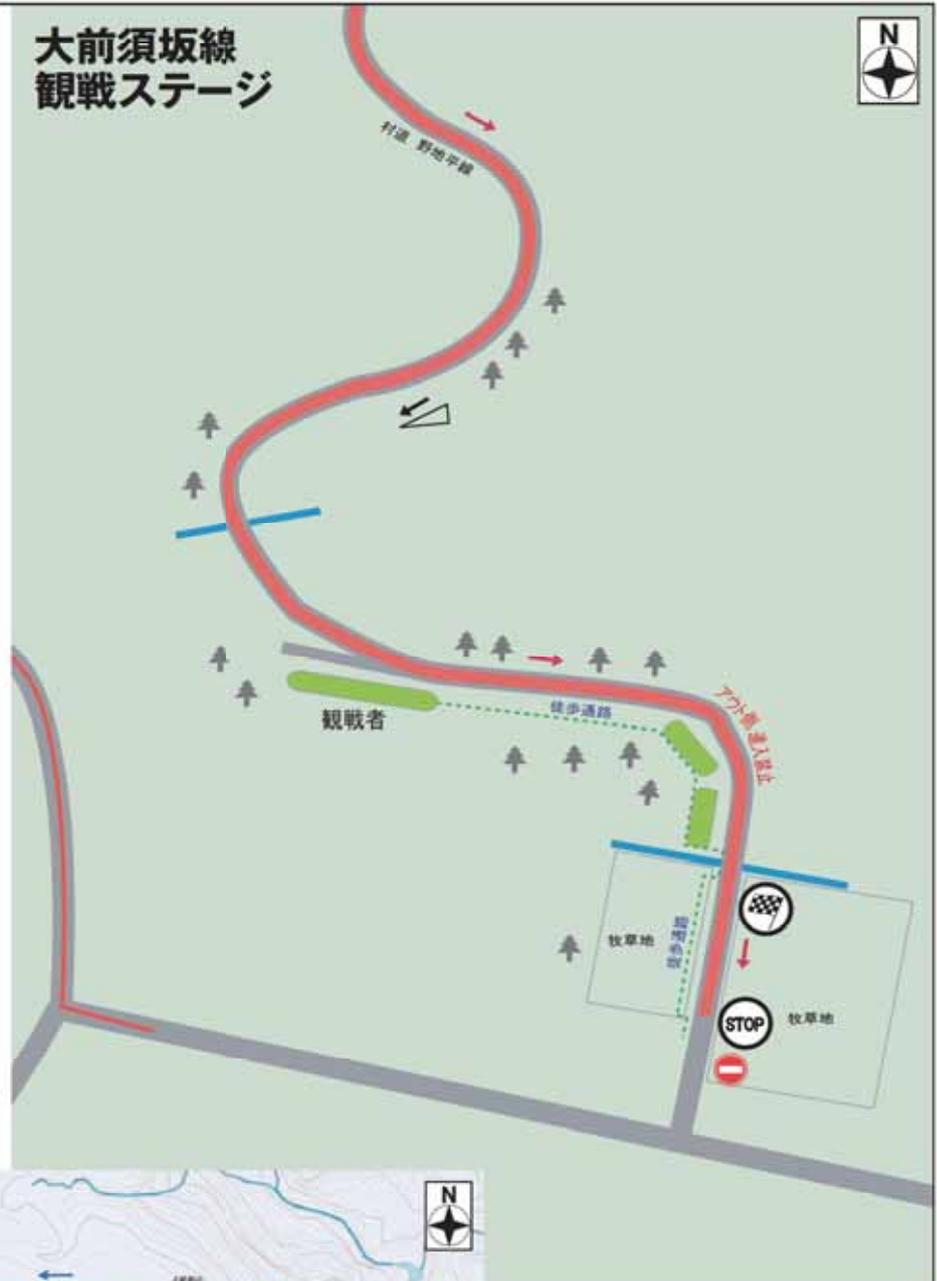
- SS16 10:14スタート
- SS17 12:27スタート

※いずれも、バルコールつま恋スキーリゾートの駐車場より徒歩で移動し、1号車スタート予定時刻40分前までに観戦エリアに入場してください。

- 観戦場所
大前須坂線ゴール付近観戦エリア
- 観戦費用
大人1000円(中学生以下無料)



大前須坂線 観戦ステージ



雪が積もれば雪壁に当たりながら走る様子が見られる、ラリーオプニック屈指のハイスピードステージが大前須坂です。観戦エリアは全日本ラリー選手権のモンレーとはわずかに異なりますが、ドリフトするラリーカーを長く見ることができます。バルコールつま恋リゾートから徒歩での移動となるため、雪山装備は息ならないようにしましょう。



Nitazawa Baragi

仁田沢バラギ ●3.314km

2月3日(金)

●SS1 18:33スタート

●SS4 20:17スタート

※いずれも1号車スタート予定時刻30分前までに駐車場より観戦エリアに入場してください。

●観戦場所

カンパニー孀恋キャンプ場
センターハウス

●観戦費用

大人1000円(中学生以下無料)

金曜日の夜のみバラギ湖周辺で行われるナイトステージ。会場はバルコールつま恋リゾートの少し手前にあり、無料駐車場から歩いてアクセス可能。モンテカルロのチュリニ峠のように暗闇からドリフトしてくるラリーカーの姿はこのラリーの代表的な光景です。スタート会場からはやや離れていますので、移動時間は事前に確認しておきましょう。



レイクサイド観戦ステージ

Palcall Super Special

バルコール・スーパースペシャル ●0.491km

2月4日(土)

●SS9 11:22スタート

●観戦場所 バルコールつま恋リゾート

●観戦費用 駐車料、観戦料無料



全日本ラリー選手権のモンテレーではHQとなっているバルコールつま恋リゾート内の特設ステージ。全日本ではサービス側が、ラリーオブ孀恋のステージとなっている。ホテルの施設が近いので、休憩やトイレ、暖をとるなど、家族連れや体力に自信がない人にもオススメです。コーナーで巻き上がる雪煙の迫力は一見の価値あります。

バルコール 観戦ステージ



人は、生まれてくる。
心の中に小さな炎を抱えて。

あの先にあるものを見たい。
誰よりも速く辿りつきたい。
新しい何かを探し求めたい。

少年の頃のあの思い。

大人に成長すると、
そんな好奇心、チャレンジの炎から
いつの日からか、目を背けてしまう。

でも、本当は誰の炎も消えていないんだ。

いま、ハンドルを握る者たちは、
きっと気づいている。

その胸の高鳴りを。
あの日のトキメキを。

だから、走る。
思いのままに全力で。
何も恐れずに。
ずっと追い求めつづける。

強い炎は、青くなるという。



さあ、人生に青い炎を。

SUBARU Motorsports

サミーは、モータースポーツを応援します

サミーは文化・スポーツを支援する活動に力を注いでいます。
その活動のひとつとして、今年から全日本ラリー選手権をサポートし
ラリーを通じて、皆様とともにイベントを盛り上げ
地域の活性化とラリーの振興につながる活動を積極的に行います。



 **Sammy**

サミーはTOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge、TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ RACEには自社チームで参戦し、ラリー、レースの楽しさを実体験として伝えてまいります

Sammy Corporation www.sammy.co.jp